

WaffleCell取扱説明書

Splashtopの使い方

目次

1:利用する前の注意	2
2:Splashtopを使えるように設定する（Windows同士）	3
◎2-1:VPN接続.....	3
◎2-2:Splashtop Streamerのインストール.....	4
◎2-3:Splashtopのアカウント作成とログイン	6
◎2-4:スリープ設定の変更	7
◎2-5:Splashtop Personal App利用する.....	9
○2-5-1:インストール.....	9
○2-5-2:起動と認証.....	10
○2-5-3:解像度の設定とリモート操作の開始	13
○2-5-4:リモート画面の操作方法.....	14
◎2-6:上手く接続できない場合.....	15
3:Windows以外からの接続方法.....	16
◎3-1:Androidでのリモート操作	16
○3-1-1:VPN接続.....	16
○3-1-2:インストールと認証	16
○3-1-3:解像度の設定とリモート操作の開始	18
○3-1-4:リモート画面の操作方法.....	20
◎3-2:iPadでのリモート操作.....	22
○3-2-1:VPN接続.....	22
○3-2-2:インストールと認証	22
○3-2-3:解像度の設定とリモート操作の開始	24
○3-2-4:リモート画面の操作方法.....	28

1:利用する前の注意

Splashtopは、Waffle Cellが設置されている場所（同じLAN内）にあるPCを、LAN外（例えば自宅）からリモートで操作できるようにするシステムです。

利用する際に以下の点を確認しておいて下さい。

1：固定IPは不要です。Waffle CellのVPN経由であればルーターの設定も不要です。

2：Waffle CellのVPN経由で使えます。

3：WindowsはHomeで大丈夫です、Proにする必要はありません。通常のWindowsのRDPより高速です。

4：Splashtopのpersonalは無料で利用できます。

2: Splashtopを使えるように設定する (Windows同士)

Splashtopは、WaffleCellと組み合わせれば、例えばWaffleCellが設置されている事務所にあるPCを、自宅からリモート操作可能にするシステムです。

簡単に説明すると、操作される側のPCにSplashtopのStreamerを、リモート操作する側のPCにSplashtopのPersonal Appをインストールします。事務所のPCを自宅のノートから操作する場合なら、

SplashtopのStreamer	→	事務所のPC	(操作される側)
SplashtopのPersonal App	→	自宅のノートPC	(操作する側)

となります。なお操作を行う場合は自宅のPCを事務所のWaffleCellにVPN接続しておく必要があります。

なお、説明はWindowsでの利用を想定しています。

ただし、操作される側（上記例では事務所のPC）はWindowsとMac用、操作する側（上記例では自宅のノートPC）はWindows、Mac、iPad、Andoroid用などが用意されています。Windows以外では設定画面等は違ってきますが、Windowsでの設定を参考にしてチャレンジしてみてください。

実際の操作と説明は次の順番で行います。

- ・VPN接続（自宅のPCを事務所に設置されているWaffleCellにVPN接続する）
- ・操作される側のPCにSplashtop Streamerのインストール
- ・Splashtopへのユーザー登録
- ・操作される側のスリープ解除
- ・操作する側のPCに Splashtop Personal Appをインストール

◎2-1:VPN接続

前提として、操作される側のPCがWaffle Cellと同じLAN内にあり、操作する側はWaffle CellにVPN接続して利用する形になります。

従って、例えばWaffleCellが設置されている事務所にあるPCを、自宅のPCから操作する場合は、前提としてVPN接続が必要です。

VPN接続の方法については、

https://docs2.waffleinfo.com/v2deb_advancedja.pdf

の、20ページから始まる「3:VPN設定」の項目をお読みください。

注意点としては、WaffleCellと同じLAN内からはVPN接続が出来ませんので、VPN接続の設定は

自宅や携帯のデザリングなどを使って行ってください。

◎2-2: Splashtop Streamerのインストール

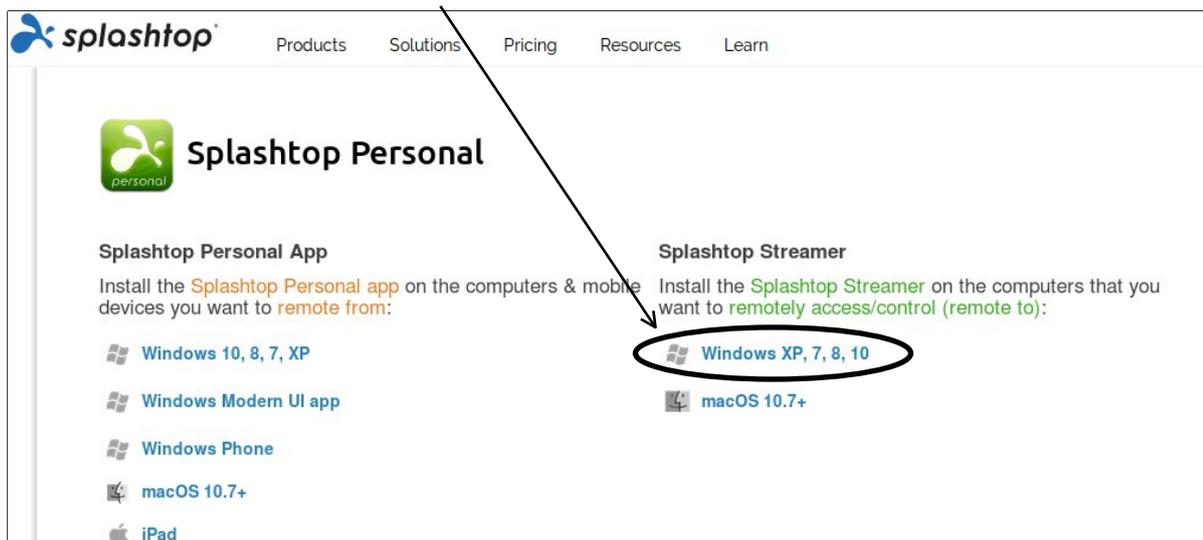
Streamerは操作される側のPCにインストールします。例えば事務所のPCを自宅から操作したい場合は事務所のPCにインストールします。

d

まずは、下記URLからSplashtop Personalをダウンロードして下さい。

http://www.splashtop.com/downloads#pers_sec

次の画面から、StreamerのWindows版を選択します



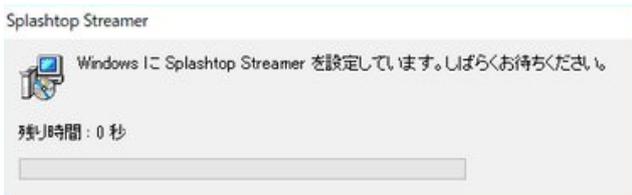
インストーラーをダウンロードしたら、実行します。この画面が表示されたら（出ない場合もあります）、「インストールする」を選びます。



この画面が表示されたら、「はい」を選びます。



下記のような画面になりますので、終了するまで待ちます。



Streamer の設定画面が開いたらインストール完了です。この画面でアカウントの作成を行いますので、そのまま表示しておいてください。



◎2-3: Splashtopのアカウント作成とログイン

アカウントを作成します。

先ほどの画面で、「Splashtopアカウントを作成」をクリックします。



クリックすると、ブラウザで次のようなアカウント作成画面が開きます。

メールアドレスやパスワード等、必要な項目を入力し、「作成」をクリックします。

Splashtop アカウントを作成する

既にSplashtopアカウントをお持ちの方

山田太郎

abcd@example.com

.....

.....

パスワード必須条件:

- 最低 8 文字以上。
- 1文字以上の小文字、大文字、数字。
- 一般的によく使われる文字以外 (生年月日など)。

私はロボットではありません

reCAPTCHA
プライバシー - 利用規約

Splashtop 利用規約 そして プライバシーポリシー に同意します。

作成

名前、メールアドレス、パスワードを入力

この2か所をチェック

最後に作成ボタンをクリック

作成をクリックすると、次のような画面が出る場合もありますが、エラーではなありませんので気にしないでブラウザを閉じます。



アカウントの登録を行ったら、先ほどの画面に戻り登録したメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。



メールアドレス、パスワードを入力し、ログインボタンをクリック

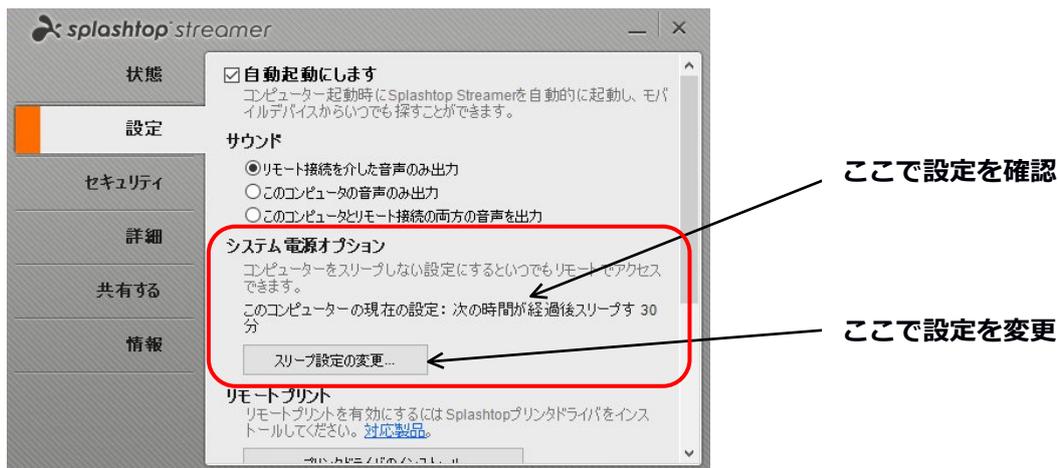
ログインすると次のような画面になります。



◎2-4:スリープ設定の変更

パソコンは、一定時間操作が行われないとスリープ状態になる設定が行われている場合があります。遠隔操作中にスリープ状態になって復帰できなくなる事を回避するために、スリープの設定を変更しておく必要があります。

スプラッシュトップの画面の左の「設定」をクリックします。

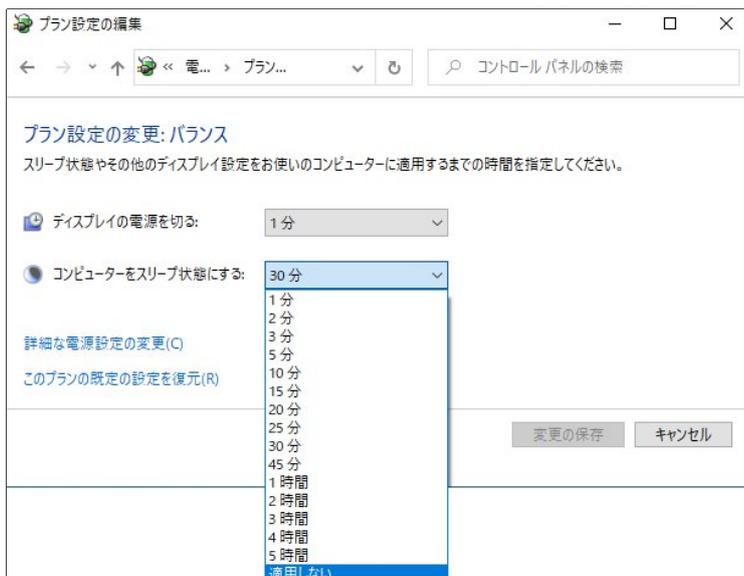


システム電源オプション、の項目を確認します。もしここが、
「このコンピューターの現在の設定：スリープしない」
となっていれば、何もする必要がありません。しかし、
「このコンピューターの現在の設定：次の時間が経過後スリープ…」
のようにになっている場合は、設定を変更する必要があります。

変更する場合は、「スリープ設定の変更」ボタンをクリックします。
クリックすると、コントロールパネルの電源プランの変更画面が表示されます（※ここに表示される内容はPCや設定によってまちまちです）。
ここで今選択されているプラン（図例では、バランス(推奨)）の右の「プラン設定の変更」をクリックします。



プラン設定の変更画面が表示されたら、コンピューターをスリープ状態にする、の項目をクリックして、適用しないを選択し、最後に「変更の保存」ボタンをクリックして下さい。



以上で、操作される側のPCの設定は終了です。

なおPCを再起動してもSplashtopは自動的に起動し、ログインされた状態になりますので、起動やログインの操作は今後は不要です。

◎2-5: Splashtop Personal App利用する

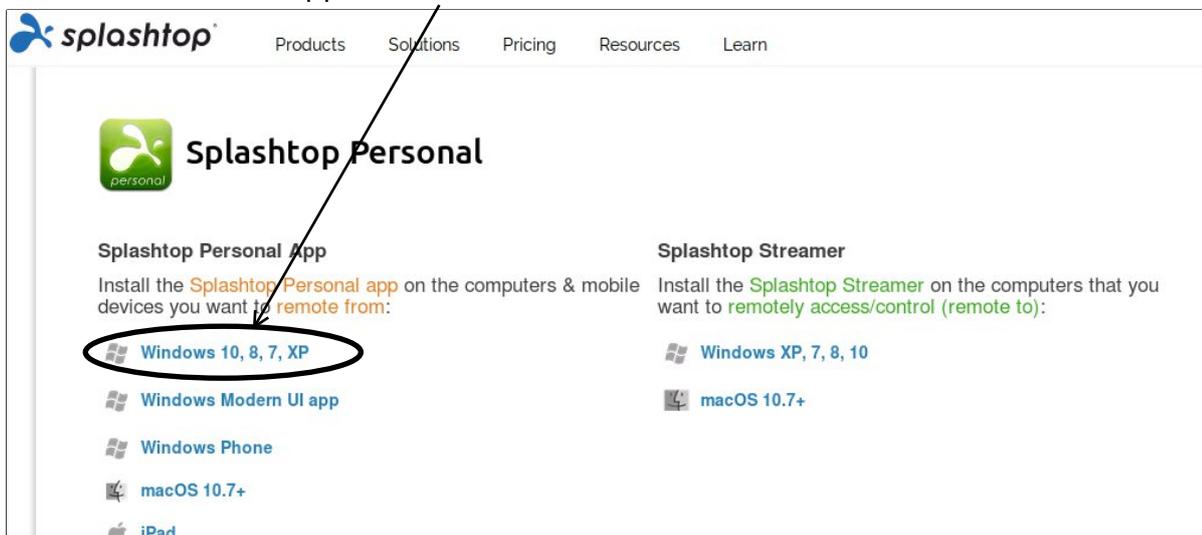
今までは操作される側のPCの設定でしたが、今度は操作する側のPCの設定になります。

○2-5-1: インストール

次のURLをブラウザで開きます。

http://www.splashtop.com/downloads#pers_sec

画面から、Personal AppStreamerのWindows版を選択します



インストーラーをダウンロードしたら、実行します。次の画面のいずれかが表示されたら（出ない場合もあります）、左なら「インストールする」を、右なら「Microsoft Store以外からのインストールを続行する」をクリックします。



この画面が表示されたら、「はい」を選びます。



下記のような画面になりますので、終了するまで待ちます。

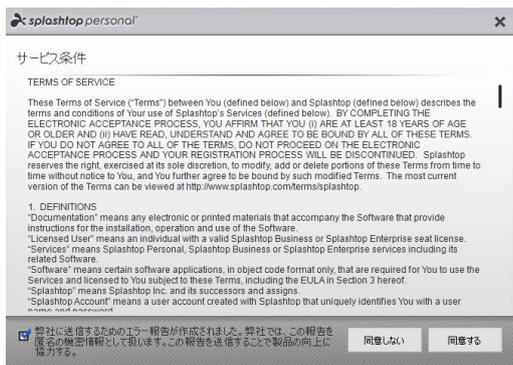


終了すると、デスクトップにショートカットが作成されます。



○2-5-2:起動と認証

ショートカットをダブルクリックすると最初だけ次の画面が出ます（2回目以降は出ません）。「同意する」をクリックします。



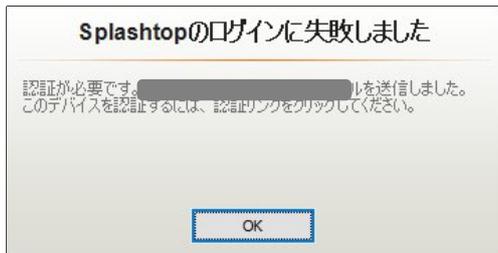
次の画面が出ますので、「既にSplashtopアカウントを持っている」をクリックします。



Streamerで登録したメールアドレスとパスワードを入力し、ログインをクリックします。



次の画面が出ますが、OKボタンを押します（初めて接続する機械の場合はこれが出ます）。



OKを押すと、登録したメールアドレス宛に認証用のメールが送られます。送られてきたメールを開き、メール内の指示に従って「このデバイスを認証」をクリックします。

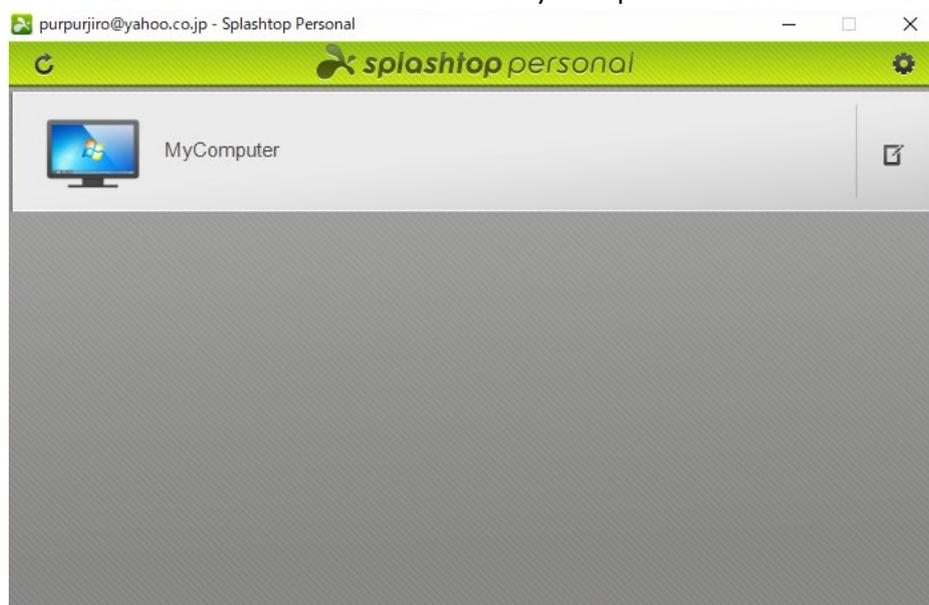
クリックすると、次のような画面が出ます。これで認証されました。



次の画面が出たら、「開始」をクリックします。



この画面が出たら最初の設定は終了です。以降はSplashtop personalのアイコンをダブルクリックすると、最初にこの画面が出ます（MyComputerの部分は機械によって違ってきます）。

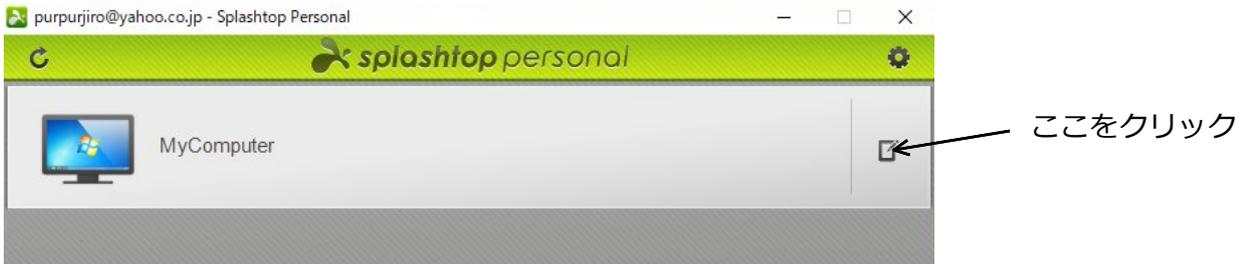


ここで画面の左上のモニターの図にアンテナのマークがついている場合は、操作される側のPCと操作する側のPCが、同じLAN内にはない場合です。このままでは操作できませんので、VPN接続を行なって下さい。



○2-5-3:解像度の設定とリモート操作の開始

必要に応じて画面の解像度を設定します。解像度は特別な理由のない限り、操作する側のPCの解像度に合わせます。まず、画面右のアイコンをクリックします。



現在の解像度設定が表示されますので、解像度の右をクリックします。



解像度を選びます。「リモートコンピューターのネイティブ解像度」は、操作される側のPCの解像度に合わせます。操作側とされる側が同じであればこれを選んで問題ないですが、通常は「ローカルコンピューターに合わせる」を選んだ方が利用しやすいです。



選択したら、右の×をクリックします（設定した内容は記憶されます）。



接続先のPCのバーをクリックします。



接続ボタンが表示されますので、クリックします。

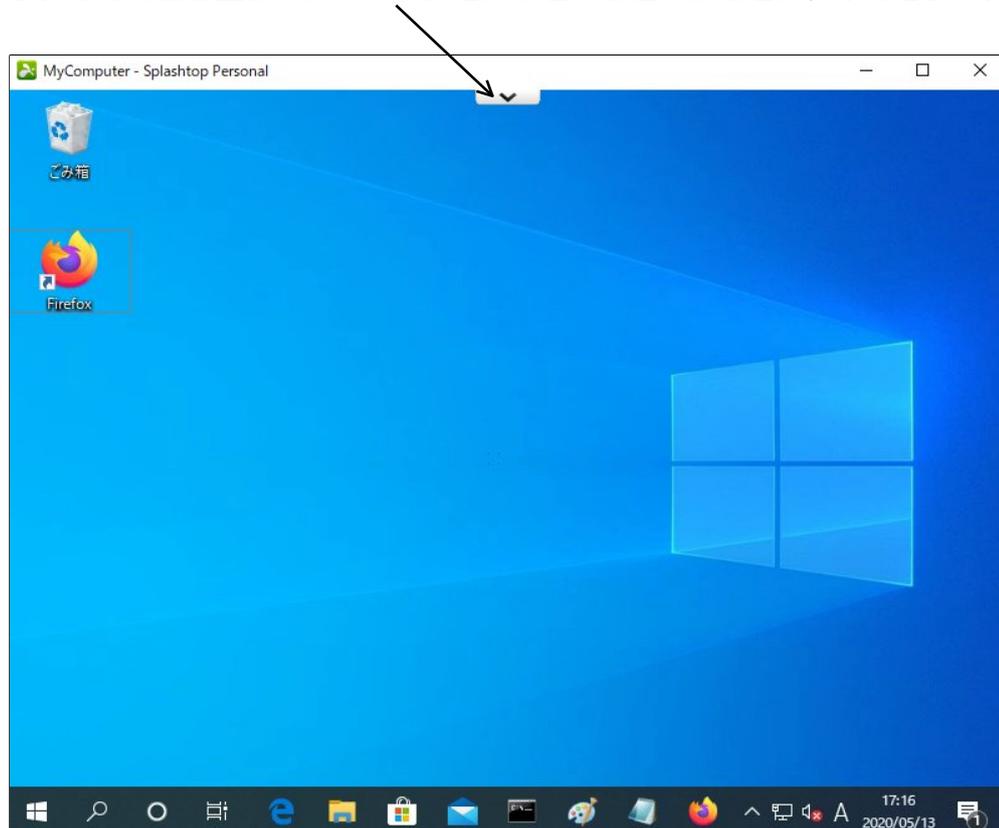


これで接続が開始されます。

○2-5-4: リモート画面の操作方法

正常に接続が行われると、Streamerを入れたPCの画面が表示されます。

この画面で普通のPCと同じように操作できます。回線が十分に早ければ、遠くにあるPCをリモートで操作しているのではなく、あたかも事務所で操作しているのと同じ感覚で利用できるでしょう。ここで画面上部中央のボタンを押すと、各種の設定と操作ができます。



ボタンを押すと、次のような画面が出ます。



左から、

「接続切断」

画面を全画面表示にします。

「Ctrl + Alt + Del」

Ctrl + Alt + Delの信号を送ります。

「スムーズ・シャープ」

画面のスムーズ、シャープの切替を行います

「縮小サイズ・元のサイズ」

サイズを縮小、元のサイズに戻す機能です。

「全画面表示」

全画面表示に切り替えます。

「画面切り替え」

Streamer側のPCが2画面になっている場合、画面を切り替える機能です。

このボタン以外は通常のWindowsを操作するのと何ら代わりはありません。ただしネットが遅ければ反応が遅くなる店は念頭に置いてご利用下さい。

◎2-6: 上手く接続できない場合

上手く接続できない場合は、以下の点を確認して下さい。

1 : SplashtopのStreamerを入れた側を、Personal Appを入れた側で操作します。逆になっていないか確認して下さい。

2 : 事務所にあるPCを自宅から操作する場合は、事務所にあるWaffle CellにVPN接続を行なう必要があります。まずはVPN接続が行われているかを確認して下さい。

3:Windows以外からの接続方法

Windows以外のクライアントでSplashtopを利用する場合について説明します。

◎3-1:Androidでのリモート操作

AndroidからWindowsPCをリモート操作する場合の説明です。

前提として操作される側のWindowsPCにSplashtop Streamerをインストールしておく必要があります。方法は、「◎2-2:Splashtop Streamerのインストール」を参照して下さい

○3-1-1:VPN接続

まずはAndroid端末をVPN接続できるように設定します。

https://docs2.waffleinfo.com/v2deb_manual-vpn_o.pdf

の7ページ「◎Androidの接続」をご覧ください。

注意点としては、WaffleCellと同じLAN内からはVPN接続が出来ませんので、VPN接続の設定は自宅や携帯のテザリングなどを使って行ってください。

○3-1-2:インストールと認証

Android機でGooglePlayからSplashtop Personal - Remote Desktopをインストールします。



splashtopで検索すると類似するものが複数表示されますので、間違わないようにしましょう。

インストールしたら起動します。

起動すると、左の画面になりますので、「既にSplashtop アカウントを持っています」をクリック、右の画面が表示されますので、登録したメールアドレスとパスワードを入力し、ログインボタンを押します。

Splashtop アカウントの作成

メールアドレス

パスワード
6文字以上

パスワードの確認

[既に Splashtop アカウントを持っています](#)

Splashtop アカウントを入力

メールアドレス

パスワード

ログインしたままにする [パスワードを忘れた場合](#)

[Splashtopを初めてお使いですか？アカウントの作成。](#)

※ここで入れるメールアドレスとパスワードは「◎2-2:Splashtop Streamerのインストール」で設定したのになります。

次のように認証を要求されます。表示されているメールアドレス宛に認証メールが届きますので、開いて認証を行なって下さい。（「◎2-5-2:起動と認証」も必要に応じて参照して下さい）

認証が必要です

認証が必要です。 [redacted] にメールを送信しました。
このデバイスを認証するには、認証リンクをクリックしてください。
(41403)

認証を行ったあと、OKを押しログイン画面に戻って再びログインボタンを押します。

次の画面が表示されますので、開始を押して下さい。

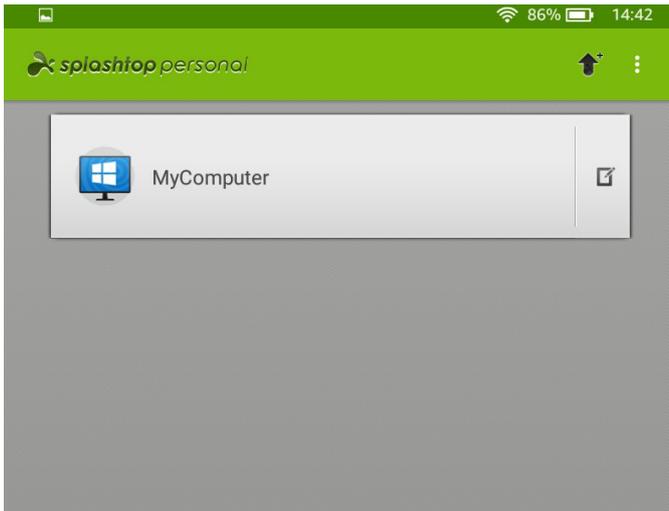
コンピューターにSplashtop Streamerをインストールしてください

www.splashtop.com

1. www.splashtop.comからコンピューターにSplashtop Streamerをダウンロードします

2. Splashtop Streamerをコンピューターにインストールして Splashtopアカウントを入力します

この画面が出たら成功です（MyComputerの部分は機械によって違ってきます）。



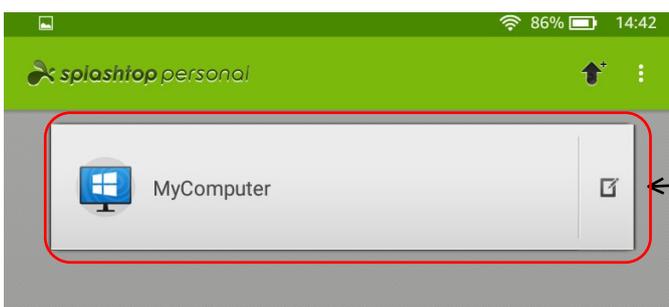
もしモニターの図にアンテナのマークがついている場合は、操作される側のPCと操作する側のPCが、同じLAN内にはない場合です。このままでは操作できませんので、VPN接続を行なって下さい。



アンテナのマーク

○3-1-3:解像度の設定とリモート操作の開始

まずは、画面をタップします。



このバーをタップ

タップすると次のような画面になります。ここの画面で、必要に応じて画面の解像度を設定します。解像度は操作する側のAndroid側の解像度に合わせるのが基本ですが、Android側の画面の大きさも考慮して何度か試行錯誤しつつ一番作業しやすい解像度を選んで下さい。

解像度の表示をタップします。



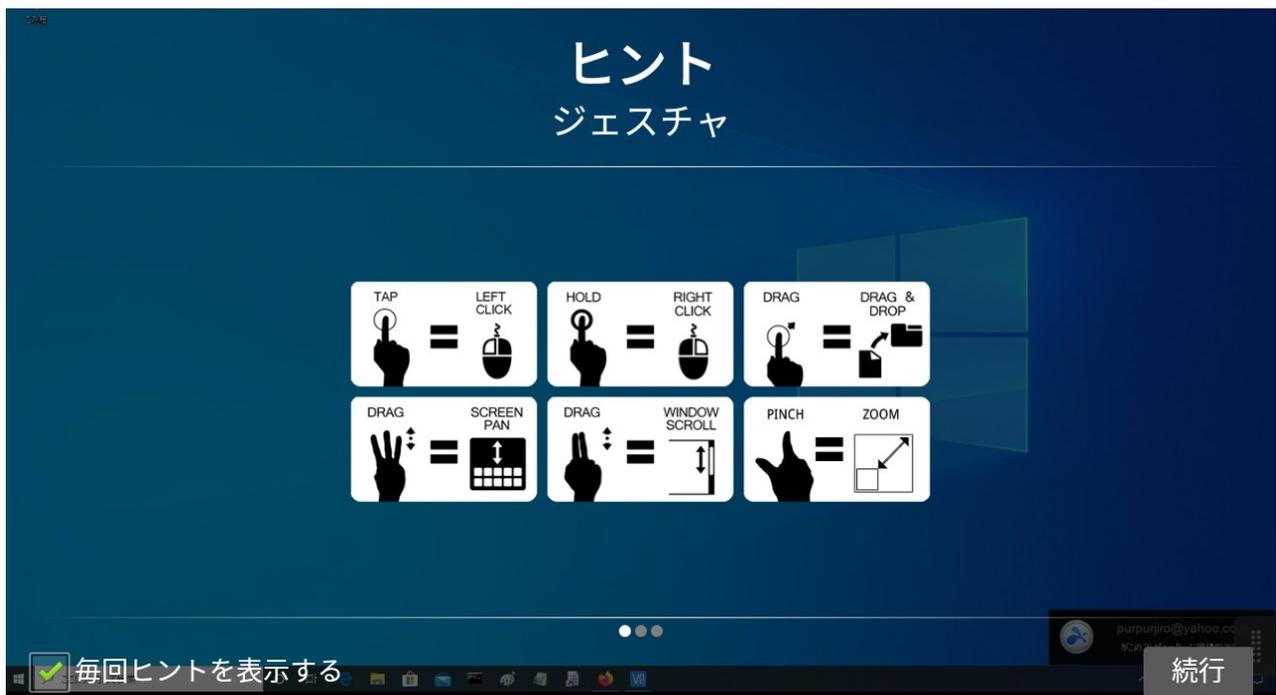
解像度を選ぶ画面になりますので、設定したい解像度を選びます。



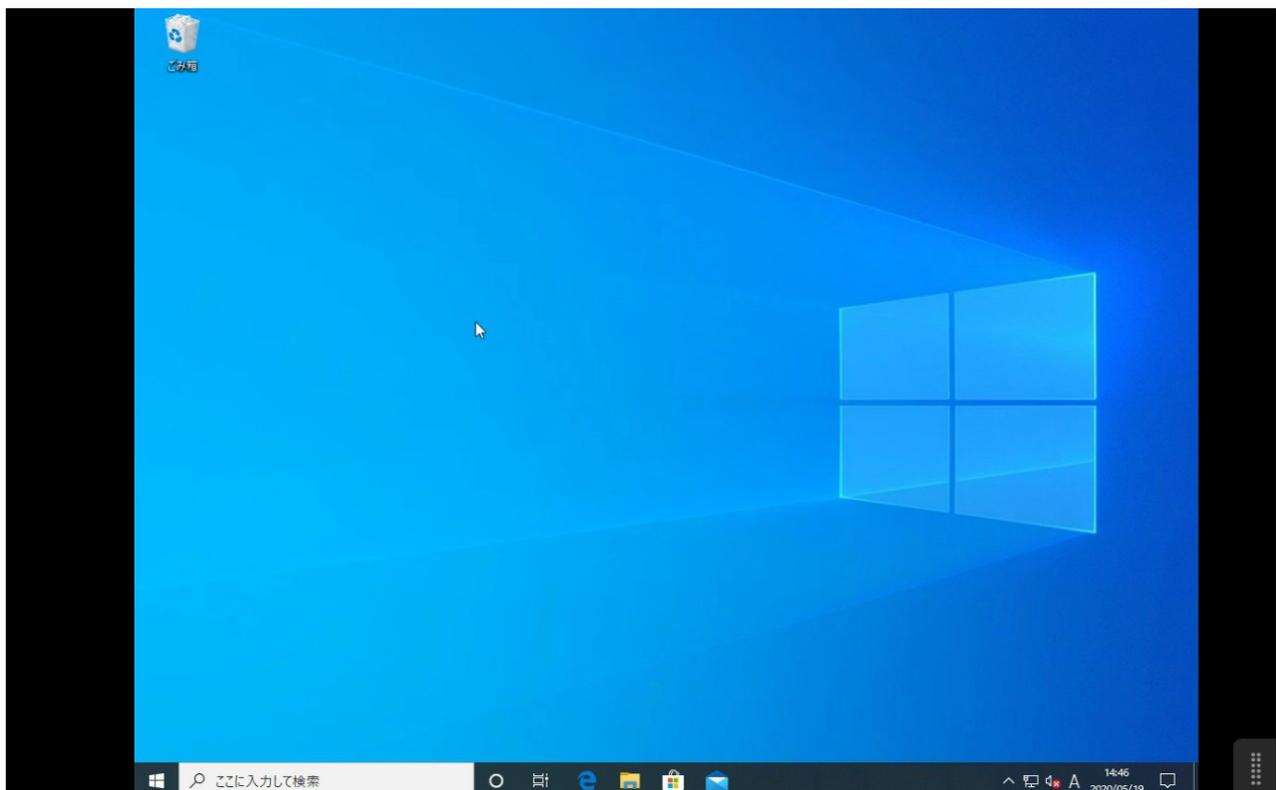
選択した解像度が表示されます。ここで「リモートデスクトップ」をタップすると、その解像度で画面が開きます。



画面が開くと最初はヒントが表示されます。左下の「毎回ヒントを表示する」のチェックを外すと次回から表示しなくなります。



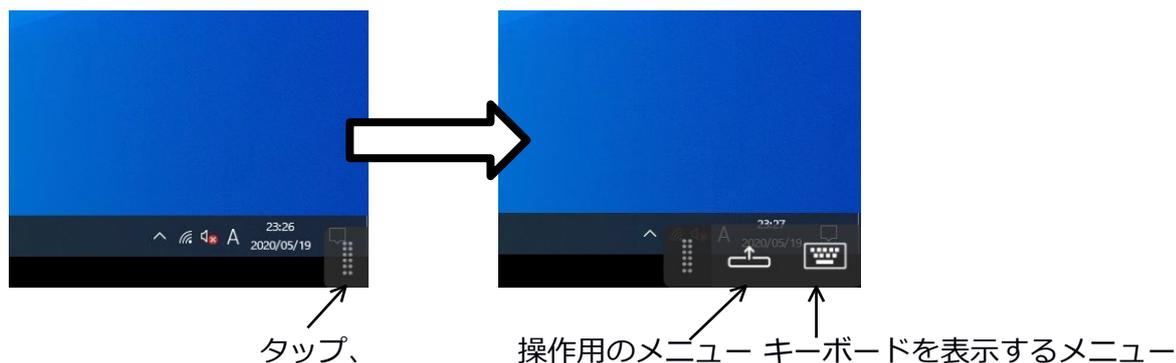
操作される側のWindowsの画面が表示されます。



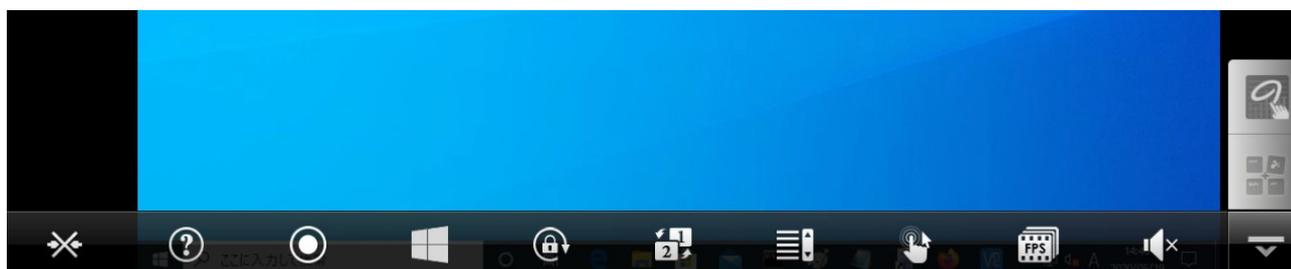
○3-1-4:リモート画面の操作方法

マウスは画面にタッチして移動させます。タップで左クリック、ホールドで右クリックとして動作します。

また、画面右下のマークをタップすると、操作のメニューとキーボードを表示するメニューが表示されます。



操作のメニューをタップすると、次のようなボタンが表示されます。



左から「セッションの切断」「ヒント」「録画」「Windowsのマーク」「回転ロック」「画面の切替」「ホイール」「モード切替」「画面書き換え設定」「ミュート」となります。

- セッションの切断 : ホスト への接続を切断する
- ヒント : ジェスチャーなど Splashtop の操作方法を確認できる
- 録画 : 接続している ホスト の デスクトップ を録画する
- Windows のマーク : クリックしても何も起こらない (動作内容不明)
- 回転ロック : Android デバイス の自動回転をロック
- 画面切り替え : 接続先のPCがデュアルディスプレイの場合に表示モニタを切り替える
- ホイール : 画面右に画面をスクロールするホイールが表示される
- モード切替 : 画面操作の引き換えを行う
- 画面書き換え設定 : 画面の書き換え頻度を設定する
- ミュート : 音声ミュートの切り替えを行う

◎3-2:iPadでのリモート操作

iPadからWindowsPCをリモート操作する場合の説明です。

前提として操作される側のWindowsPCにSplashtop Streamerをインストールしておく必要があります。方法は、「◎2-2:Splashtop Streamerのインストール」を参照して下さい

○3-2-1:VPN接続

まずはiPadをVPN接続できるように設定します。

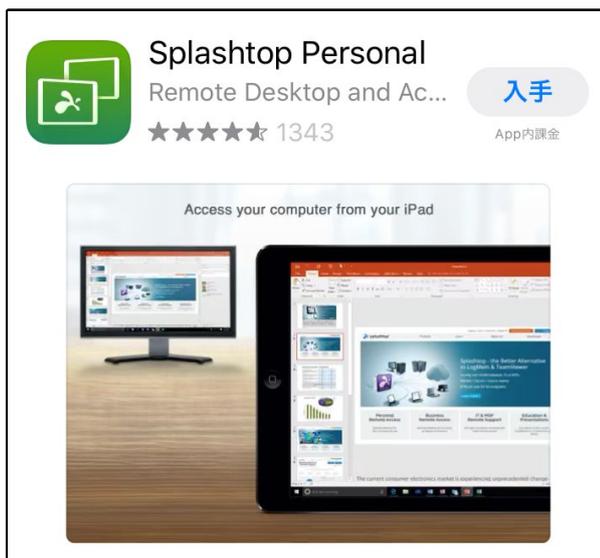
https://docs2.waffleinfo.com/v2deb_manual-vpn_o.pdf

の11ページ「◎iPhone iPadでの接続」をご覧ください。

注意点としては、WaffleCellと同じLAN内からはVPN接続が出来ませんので、VPN接続の設定は自宅や携帯のテザリングなどを使って行ってください。

○3-2-2:インストールと認証

App StoreからSplashtop Personalをインストールします。



Splashtopで検索すると類似するものが複数表示されますので、間違わないようにしましょう。インストールしたら起動します。

起動すると、次のような画面になりますので、「既にSplashtop アカウントを持っています」をクリックします。

ここをクリック

次の画面が表示されますので、登録したメールアドレスとパスワードを入力し、ログインボタンを押します。

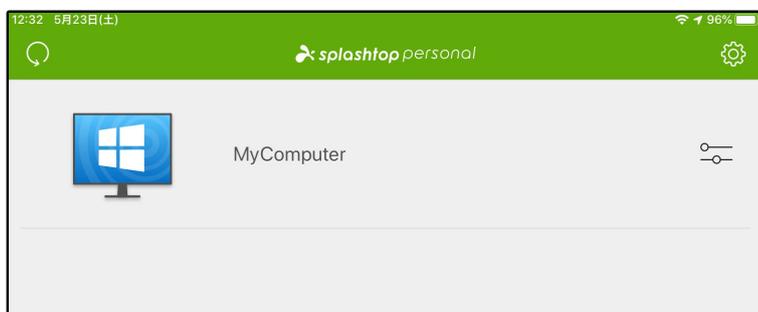
※ここで入れるメールアドレスとパスワードは「◎2-2: Splashtop Streamerのインストール」で設定したものになります。

次のように認証を要求されます。表示されているメールアドレス宛に認証メールが届きますので、開いて認証を行なって下さい。（「◎2-5-2: 起動と認証」も必要に応じて参照して下さい）

認証を行ったあと、OKを押しログイン画面に戻って再びログインボタンを押します。

「Splashtopの品質向上にご協力ください」というダイアログが表示される場合がありますが、「いいえ」「はい」のどちらを選んでも動作に影響はありません、ダイアログの説明を読み選択して下さい。

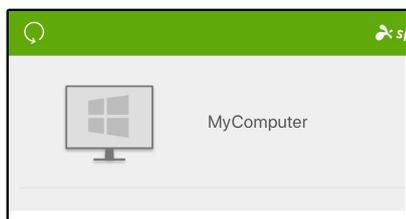
次の画面が表示されます。



この画面が出たら成功です（MyComputerの部分は機械によって違ってきます）。

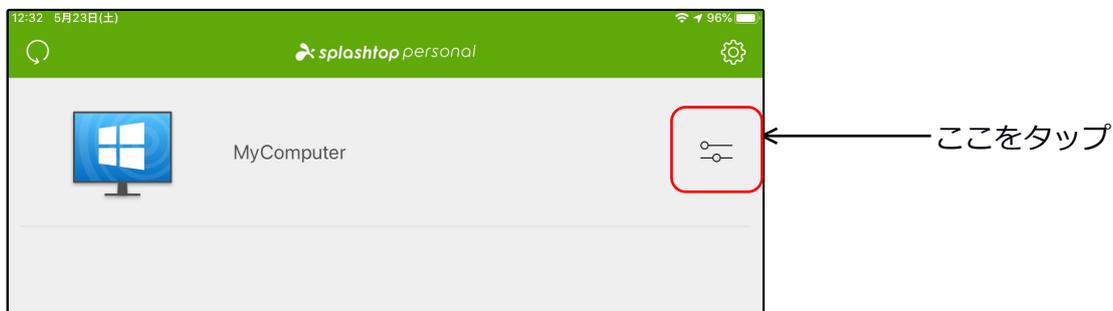
なお、「"Splashtop"がBluetoothの使用を求めています」というメッセージが出る場合があります。一応「許可しない」を選んでください。もし後でBluetoothで接続しているキーボードなどが使えない場合は「設定」>「プライバシー」>「Bluetooth」で選択を変更して下さい。

また次図のように、PCのマークがグレーになっている場合は、操作される側のPCの電源が入っていません。PCの電源を入れてください。



○3-2-3:解像度の設定とリモート操作の開始

まずは、画面右をタップします。



タップすると次のような画面になります。この画面で、必要に応じて画面の解像度を設定します。解像度は操作する側のiPad側の解像度に合わせるのが基本ですが、iPad側の画面の大きさも考慮して何度も試行錯誤しつつ一番作業しやすい解像度を選んで下さい。

解像度の表示をタップします。

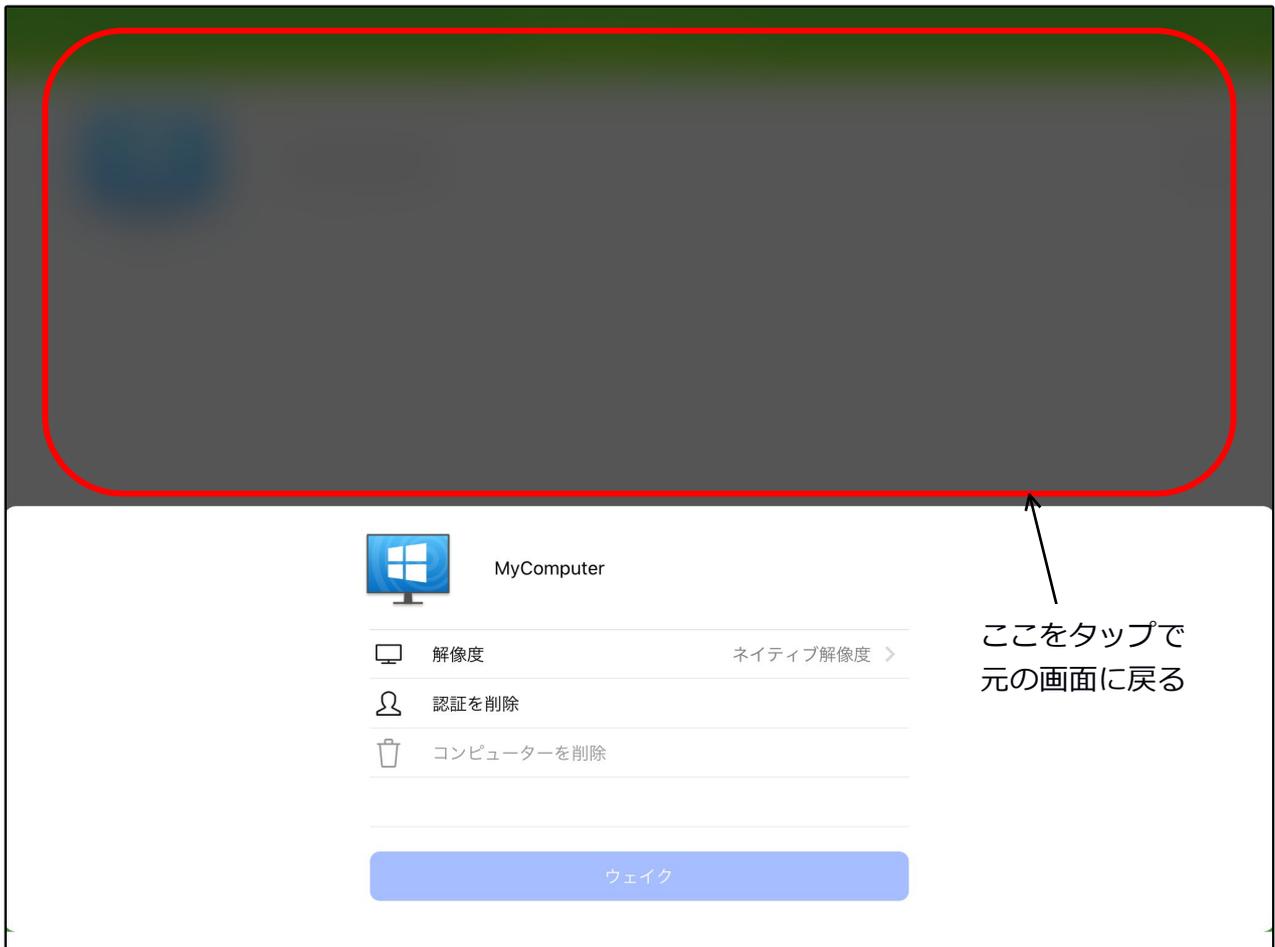


解像度を選ぶ画面になりますので、設定したい解像度をタップします。

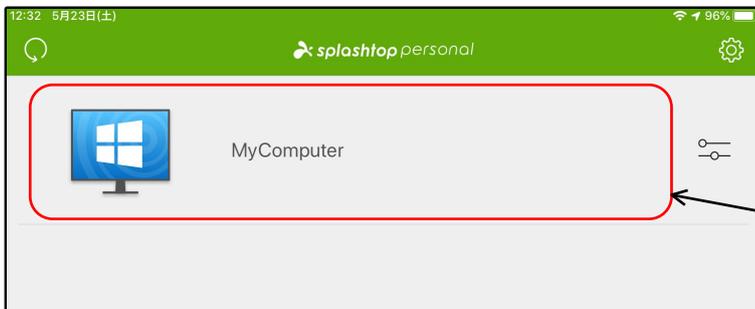


選択した解像度が表示されます。

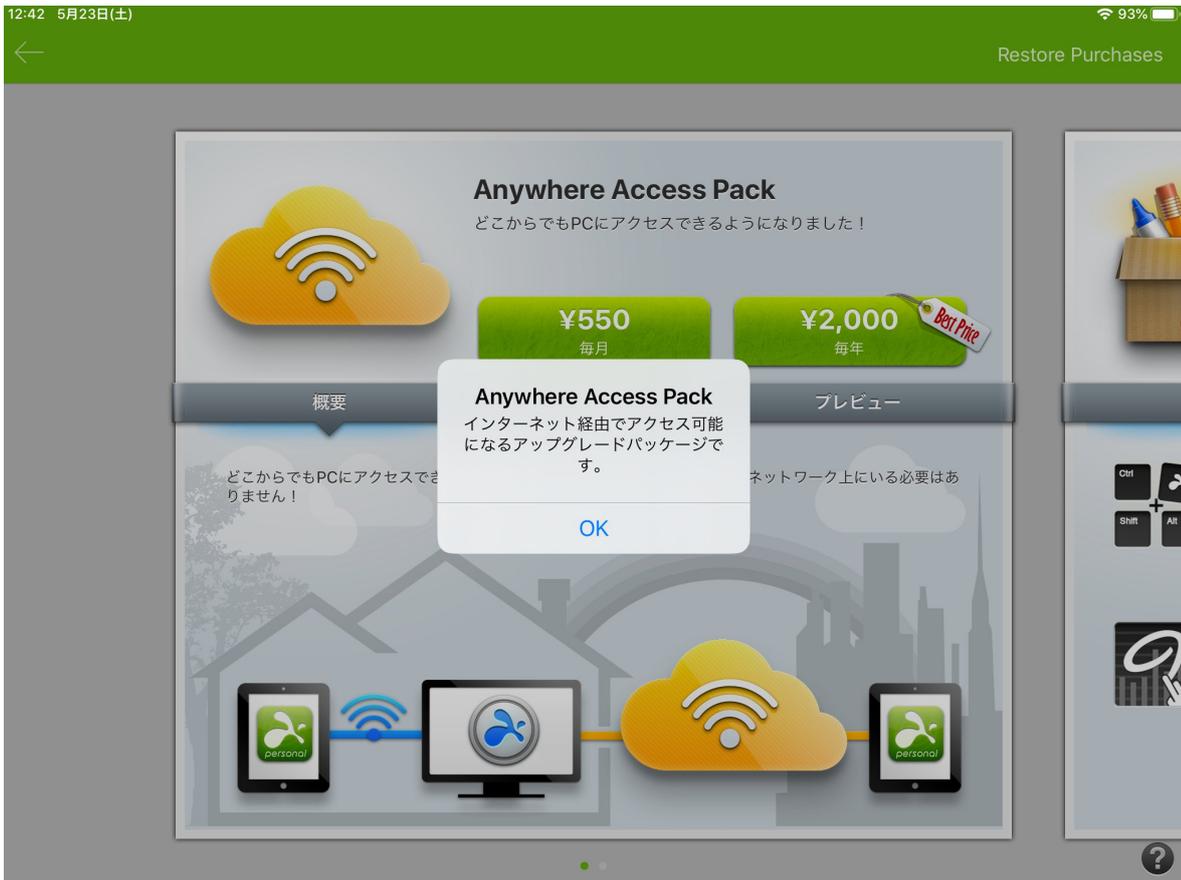
画面の上半分のグレーの部分をクリックすると元の画面に戻ります。



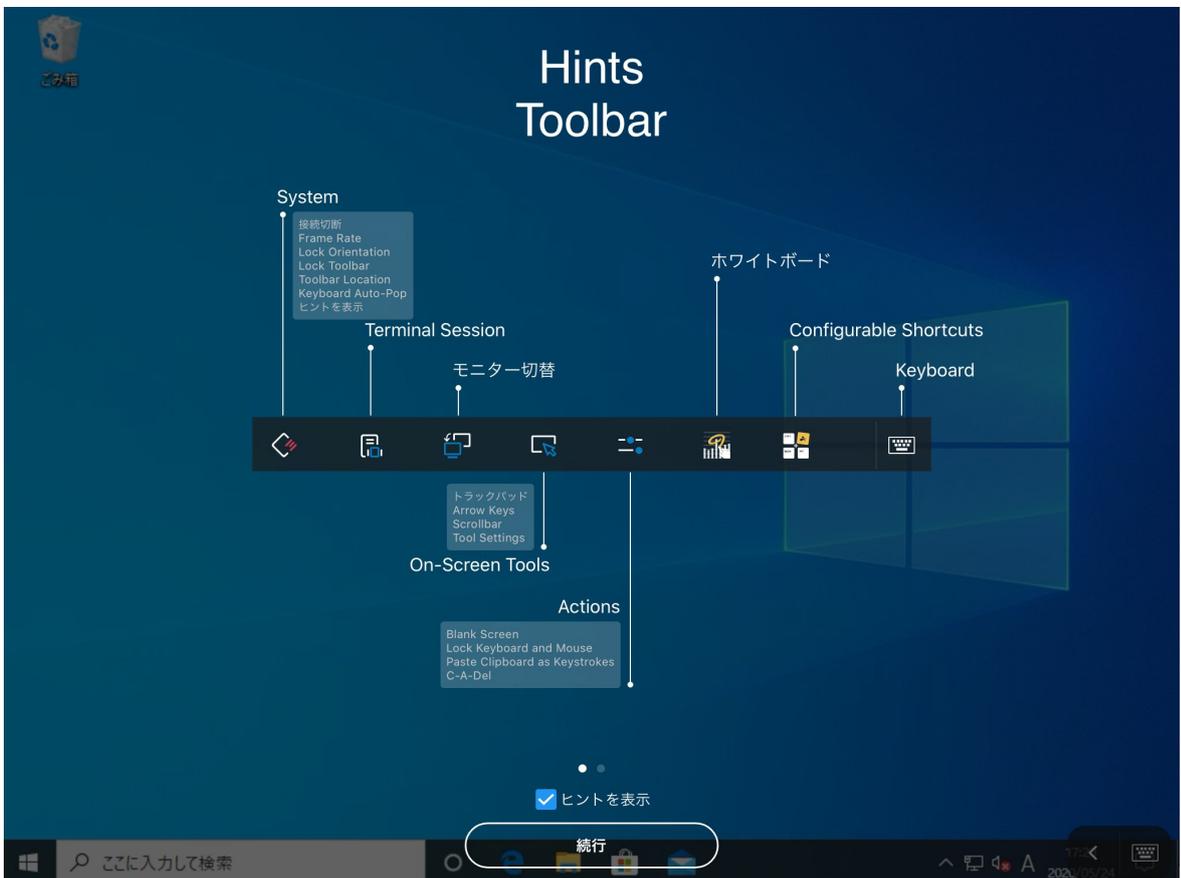
元の画面で、バーををタップすると、その解像度で画面が開きます。



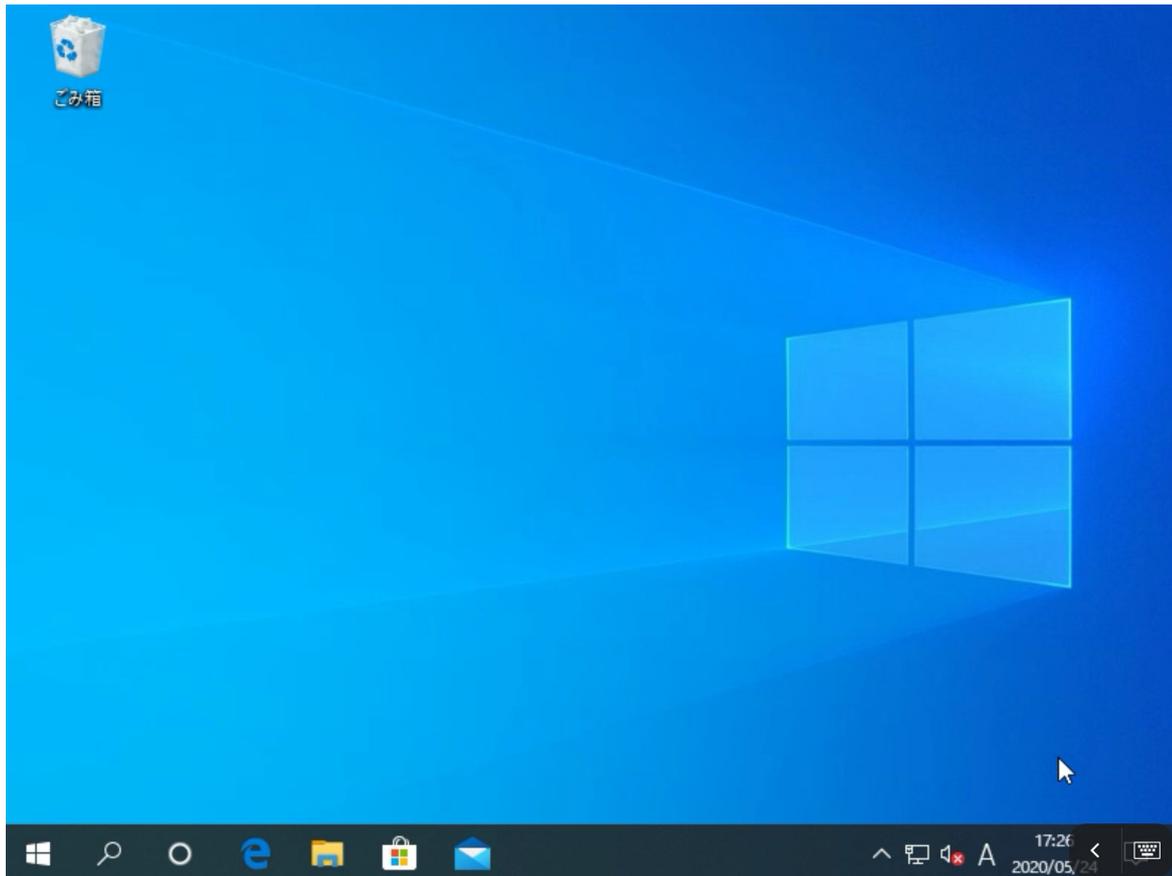
クリックするとヒントを表示する画面になりますが、もし次のような画面になった場合は、操作される側のPCと操作する側のPCが、同じLAN内にない場合です。このままでは操作できませんので、VPN接続を行なって下さい。



正常に画面が開くと、最初はヒントが表示されます。下の「ヒントを表示」のチェックを外すと次回から表示しなくなります。



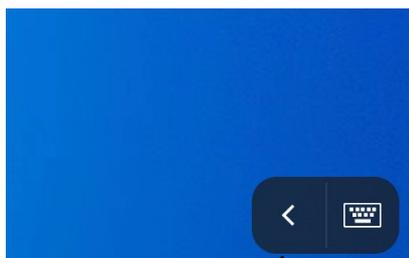
続行をクリックすると、操作される側のWindowsの画面が表示されます。



○3-2-4: リモート画面の操作方法

マウスは画面にタッチして移動させます。タップで左クリック、ホールドして離すと右クリックとして動作します。

また、画面右下に操作のメニューとキーボードを表示するボタンが表示されます。



操作のメニュー キーボードを表示

操作のメニューをタップすると、次のようなボタンが表示されます。



iPad用のSplashtopのメニューは豊富な機能が用意されていますので、いろいろと試してください。なお左から5番目と6番目は有料版の購入画面の案内を表示する機能ですので、実質は左の4つが各種設定や機能のメニューになります。

一つだけ説明すると一番左のボタンはリモート操作を終了するボタンになります。タップして表示されるメニューから「接続切断」をタップすれば接続が切断されます。

